

# 会 議 録

|       |                                                                                                                                                                                       |
|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 会議の名称 | 令和５年度第１回茨木市環境審議会                                                                                                                                                                      |
| 開催日時  | 令和５年10月24日（火）<br><div>（午前）・午後）10時00分 開会</div> <div>（午前）・午後）12時00分 閉会</div>                                                                                                            |
| 開催場所  | 茨木市役所南館８階特別会議室                                                                                                                                                                        |
| 議 長   | 岩渕 善美                                                                                                                                                                                 |
| 出 席 者 | 岩渕 善美、風間 明広、狩野 尚美、久米 辰雄、<br>佐藤 匠、田中 耕司、前迫 ゆり、山田 俊一【８人】                                                                                                                                |
| 欠 席 者 | 大岩 賢悟、奥野 美鈴、金谷 健、諏訪 亜紀【４人】                                                                                                                                                            |
| 傍 聴 人 | ２人                                                                                                                                                                                    |
| 事務局職員 | 松本産業環境部長、中村産業環境部次長兼環境事業課長、<br>村上資源循環課長、高橋環境政策課長、<br>井澤環境政策課長代理兼政策係長、角野主幹兼指導係長、<br>山下推進係長、佐伯検査係長、<br>山北環境政策課職員【９人】                                                                     |
| 開催形態  | 公開                                                                                                                                                                                    |
| 議題・報告 | 1 議題<br>(1) 令和５(2023)年度版いばらきの環境（令和４(2022)年度実績報告書）について<br>(2) 茨木市再生可能エネルギー導入戦略策定の現状について<br>(3) その他                                                                                     |
| 配布資料  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和５(2023)年度版いばらきの環境（令和４(2022)年度実績報告書）（本編）（案）</li> <li>・令和５(2023)年度版いばらきの環境（令和４(2022)年度実績報告書）（資料編）（案）</li> <li>・再生可能エネルギー導入戦略策定について</li> </ul> |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                          |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                            |
|           | 開会                                                                                                                                                                       |
| 事務局       | <p>本日の会議の成立について報告する。</p> <p>12名の委員のうち、8名に出席いただいております、環境審議会規則第3条第2項により会議は成立している。</p>                                                                                      |
| 会長        | 次に、会議の公開について説明を願いたい。                                                                                                                                                     |
| 事務局       | <p>本市の審議会等について、「審議会等の会議の公開に関する指針」により、会議は原則公開としている。</p> <p>また、傍聴要領を手元に配付しているが、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更されたことにより、これまでの傍聴要領から「3会議を傍聴するに当たって守るべき事項」の(8)及び(9)の項目を削除させていただきたい。</p> |
| 会長        | <p>本審議会の会議は原則公開で、傍聴要領について、5類への変更による修正の提案があったが、異議はないか。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なしの声＞</p>                                                                    |
| 会長        | <p>本審議会の傍聴要領を事務局提案のように改めることとする。</p> <p>続いて、本審議会で議案を審議するにあたり、茨木市から本市議会に諮問を受ける。</p>                                                                                        |
| 事務局       | ＜諮問書読み上げ＞                                                                                                                                                                |
| 会長        | <p>諮問を受けたので、議題に入る。</p> <p>議題(1)、「令和5年度版いばらきの環境（令和4年度実績報告書）」について、事務局から説明をお願いします。</p>                                                                                      |
| 事務局       | 「令和5年度版いばらきの環境（令和4（2022）年度実績報告書）について」資料に基づき概要を説明                                                                                                                         |
| 会長        | <p>事務局から説明があった。</p> <p>会議の運営上、それぞれの基本施策ごとに15分程度の意見交換の時間を設けたい。P. 1の「はじめに」からP. 13の1つ目の基本施策「いごち良い生活環境をたもつ」の意見交換を行いたい。</p>                                                   |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                                                                                              |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                                                                                                |
| 山田委員      | <p>P. 5の電気バスの運用について、このバスは日本製か。現在、どの路線に何台の電気バスが走っており、完全に電気バスに置き換わるのはいつごろを目指しているのか。</p> <p>P. 5のクラダシとの連携協定について、具体的な取り組み例は何か。</p>                                                                                                               |
| 事務局       | <p>市内を運行する電気バスは外国製であり、バス会社によって異なるが、主に阪大病院前の路線を通っている。完全に電気バスに置き換えることについては、価格の問題から検討が難しい状況である。</p> <p>クラダシとの取り組みについては、クラダシを講師に招き、市内事業者に対し、食品ロスに向けたクラダシの仕組みや取組内容をテーマに研修会を開催し、普及啓発を行った。</p>                                                      |
| 久米委員      | <p>電気バスの件について、電気バスのライフサイクルアセスメント的なチェックを、市として実施するのはどうか。ストップアンドゴーが多い駅前等、排気ガス排出量が多くなるところで、電気バスを導入してもらいたい。</p> <p>P. 3の航空写真について、変化が分かりにくい。工事の進捗等の変化を示すか、注釈で環境が変化している主要なものであることを示してほしい。</p> <p>P. 4の元茨木川緑地のリ・デザインについて、樹木点検の具体的な実施計画を盛り込んでほしい。</p> |
| 事務局       | <p>茨木市の全域図について、意見を踏まえて見直しを検討する。元茨木川緑地のリ・デザイン及び電気バスについては、担当部局と調整し、どのような対応ができるか検討する。</p>                                                                                                                                                       |
| 会長        | <p>それでは、1つ目の基本施策については以上とさせていただく。言いそびれた意見等がある場合は、会議終了後、事務局に送っていただきたい。続いて、P. 14からP. 19の2つ目の基本施策「バランスのとれた自然環境をつくる」の意見交換を行いたい。</p>                                                                                                               |
| 前迫委員      | <p>「バランスのとれた自然環境をつくる」について、都市部の緑に関する記載が多くあるが、里山センターや、その周辺の森林、自然資源の情報が希薄である。資料編の希少種一覧の主なものや、その保全状況についての記載をするのはどうか。また、資料編P. 36の「主な特定外来生物と害獣の捕獲件数」の表の扱いを精査した方が良いのではないかな。</p>                                                                     |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                                                                 |
| 事務局       | <p>「主な特定外来生物と害獣の捕獲件数」の表を適切な見出しにできるか検討する。また、希少種の生物について、具体的に記載ができるか、種ごとに表記ができるのか、検討する。自然資源の記載が少ないことに関して、現行の環境基本計画自体は平成27年に策定しており、自然資源の保全の取り組み方針に沿った記載内容としている。今後、環境基本計画の見直しにおいて、生物多様性などの内容を十分検討していきたいと考えている。</p> |
| 前迫委員      | <p>資料中に少しリストを出してもらった上でQRコードを入れるなど、茨木の自然の現状が分かりやすいように配慮していただきたい。</p> <p>QRコードを認識するものとししないものがある。製本版は全てリンク先に飛ぶという理解で良いか。</p>                                                                                     |
| 事務局       | <p>QRコードについては、再度確認をした上で市民の皆さまにはきちんとした形で見ていただけるように修正する。</p>                                                                                                                                                    |
| 田中委員      | <p>特定外来生物について、茨木市内での生息地の情報も盛り込んでいただきたい。特定外来生物は我々が想像する以上に繁殖力が強く、多様性の保全に取り組む際に過去のデータが重要になるため、集計するなど配慮いただきたい。</p>                                                                                                |
| 事務局       | <p>特定外来生物の生息状況などのデータを、最適な形でどんな見せ方ができるのかも含めて検討する。</p>                                                                                                                                                          |
| 狩野委員      | <p>P. 18の安威川ダム周辺のプロジェクトについて、「緑地の保全・回復等に努めた」の詳細について少し記載があると、ダムに関して市民の安心につながるのではないか。</p>                                                                                                                        |
| 事務局       | <p>具体的に何を指しているかについて、この部分に記載できるかどうか検討する。</p> <p>全体的にどの部分を修正したかについては、資料にまとめて報告させていただきたい。</p>                                                                                                                    |
| 会長        | <p>続いて、P. 20からP. 25の3つ目の基本施策「ライフスタイルの見直しで低炭素なまちをめざす」の意見交換を行いたい。</p>                                                                                                                                           |
| 久米委員      | <p>P. 20の市民一人あたりの温室効果ガスの年間排出量について、新型</p>                                                                                                                                                                      |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|           | <p>コロナウイルス感染症拡大による在宅時間の増加などが原因と書かれているが、ここ最近の夏場の異常な高温の熱中症対策による影響の方が大きいのではないかと。熱中症対策の影響と、熱中症に関わらない範囲での省エネの推進を一言入れていただきたい。</p>                                                                                                                                                                   |
| 事務局       | <p>どこかに記載するよう修正したい。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 久米委員      | <p>P. 23の雨水貯留タンクについて、補助実績が非常に少ない。みどりのカーテンの事業とセットで推進するのはどうか。雨水浸透ますについて、費用対効果や設置場所を検討して導入していただきたい。</p>                                                                                                                                                                                          |
| 事務局       | <p>担当課と協議した上で、可能なものは次年度以降に反映する。</p>                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 久米委員      | <p>雨水浸透ますの検証を確認し、円滑に活用できるよう検討を市として進めていただきたい。</p>                                                                                                                                                                                                                                              |
| 山田委員      | <p>P. 22の再生可能エネルギーの導入件数の動向のグラフの400件の導入実績について、資料編のP. 38に省エネルギーの設備を含めて公共施設での実績を書かれているが、その他については戸建ての住宅なのか。また、思いのほか導入件数が少ないのではないかと。新エネルギーに関して市民が出来るのは、太陽パネルや温水器の導入、省エネに尽きる。</p> <p>400件の中で公共施設以外は戸建住宅かと思われるが、実際はどういうところなのか。新築の住宅では導入されやすいかと思うが、既存住宅について再生可能エネルギーや省エネ機器の導入に対して、どのようなサポートをするのか。</p> |
| 事務局       | <p>再生可能エネルギーの導入件数について、市内全体の件数ということになるため、住宅だけなのか区分けは分からない。どのように導入を進めていくかについて、次の議題にも関係するが、そちらでも検討しなければならないと考えている。</p>                                                                                                                                                                           |
| 前迫委員      | <p>P. 22の再生可能エネルギー導入件数について、グラフのほとんどが太陽光発電の数値なのか、あるいは地熱やバイオマスがあるのであればそのデータも記載してほしい。</p> <p>その下に令和4年度の発電量実績の記載があるが、過去のデータを同時に記載した方が見比べることができ、分かりやすいのではないかと。</p>                                                                                                                                 |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                   |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                     |
| 事務局       | 再生可能エネルギーの導入件数について、基本的には太陽光発電の内容を示しているため、他の内容を示すことは困難である。発電量実績について、記載内容を検討する。                                                     |
| 前迫委員      | 再エネという記載ではあるが、ここで示されているのは太陽光での値である等、書いているとわかりやすい。                                                                                 |
| 事務局       | 市民の皆さまにわかりやすく伝わるよう作成する。                                                                                                           |
| 久米委員      | 再生可能エネルギーに関連して、茨木市にも里山があつて、木材を再生利用している。ペレットの活用や、ごみ熔融炉でのバイオークス使用を市民にPRしてほしい。北部地域の木質資源の活性化や、安威川流域のバイパスでの小水力発電の取り組み等も、検討いただきたい。      |
| 事務局       | 再生可能エネルギーの導入戦略を今年度まとめているところである。茨木市のポテンシャルや現状なども把握分析をした上で、今後どのように導入するかを整理、検討していく。                                                  |
| 会長        | 続いてP. 26からP. 32までの4つ目の基本施策「きちんと分別で資源の循環をすすめる」の意見交換を行いたい。P. 33からP. 34の環境意識、環境教育、環境行動の箇所のご意見もこの時間をお願いします。                           |
| 佐藤委員      | 全体の構成について、P. 39の全体としての取り組みの評価を一番前に持ってくると、市民にとっては、全体像が見えてから各施策の進捗が分かって良いのではないかと。また、市民、特に若者にとっての入り口として、2～3ページくらいの概要版を作っても良いのではないかと。 |
| 事務局       | P. 39について、進行管理については茨木市総合計画の環境部門の進行状況と併せて評価している。本冊子は環境基本計画に基づいた実績報告書として作成しており、評価の記載場所については検討する。<br>概要版の作成について、後日検討する。              |
| 風間委員      | 基本施策4の「きちんと分別」とあるが、他市と比較すると茨木市においては分別の区分がほとんど無いが、ごみの細かな分別はできないのか。                                                                 |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                                            |
|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                                              |
| 事務局       | <p>ごみの分別について以前検討したが、炉が熔融炉であることや、費用対効果を踏まえ、分別は少なくなっている。</p> <p>資源物の回収については、古紙では市の助成制度を活用し、昔から根強く地域での集団回収が行われており、市で回収するものと合わせると資源物の回収は全国的にも多い。なお、新たな分別に関しては、製品プラスチックの分別回収について、今後も検討していく。</p> |
| 狩野委員      | <p>P. 35の環境意識、環境教育、環境行動について、小学生の環境意識が高まっていることを感じる。街中の図書館等の主な施設に環境アピールコーナーを常設する、広報で引き続き発信するなど、効果的に啓発をして欲しい。</p>                                                                             |
| 事務局       | <p>毎年必ず、小学校32校には、環境の副読本を使って1時間程度啓発を行っている。子どもからの反応も良く、引き続き力を入れていきたい。大人向けにも、プラスチックのレジ袋の有料化を平成30年から先駆けて一部の店舗にて有料化し、マイバッグ持参率が上がった成果もある。食品ロスでも「てまえどり」等の成果が上がっており、引き続き大人向けにも啓発を進めていく。</p>        |
| 会長        | <p>続いて、地球温暖化対策実行計画の進捗報告の部分で意見交換を行いたい。</p>                                                                                                                                                  |
| 田中委員      | <p>温室効果ガス排出量といっても、多くの人にとっては分かりにくい。気象庁などの茨木市の気温上昇のデータを示した上で、温室効果ガス排出量の削減が必要であることを記載するなどすれば、市民への訴求という意味でも分かりやすくなるのではないかな。</p>                                                                |
| 事務局       | <p>表記の方法について検討していく。</p>                                                                                                                                                                    |
| 久米委員      | <p>P. 12の不法投棄の処理件数について、データから計算すると一日に1.5件、一件あたり何百キロの不法投棄がある。自動車の廃車や産業廃棄物の不法投棄ではないか。この不法投棄を減らす対策を考えていただきたい。</p>                                                                              |
| 事務局       | <p>不法投棄の件について、警察と連携したパトロールや、看板を立てるなど啓発を行っている。産業廃棄物に関しては大阪府等の管轄になる。大阪府とも連携して、不法投棄のない街を目指していく。</p>                                                                                           |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                                                                                                             |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                                                                                                               |
| 前迫委員      | <p>温室効果ガス排出量について、コロナ禍で減少傾向にはあるが、このままで35%削減が達成できる見込みがあるのか。また、別P. 2を見ると、文章の中で「茨木市は産業部門での排出量が近隣都市に比べて多くなっており、産業活動が活発にあることがわかります。」と記載がある。産業活動が活発なのは良いが、それだけ排出量を上回っていることになる。この書きぶりでは、データの読み方を誤解させてしまうのではないか。</p>                                                 |
| 事務局       | <p>産業部門の書きぶりについて、修正をさせていただく。今後の見通しだが、次の議題にも関係するが、今後どういう分野でどういう形で対策を実施すれば、排出を抑制していけるのかを、データの分析をしながら、整理を進めているところである。この内容については、こちらでも検討するが、また次回以降で議論いただきたい。</p>                                                                                                 |
| 田中委員      | <p>別P. 9の熱中症搬送者数は、地球温暖化になると気温が高くなって搬送者数が増える、というのは感覚的に分かる。しかし、その下の防災訓練参加人数について、防災訓練と温暖化の適応策の関係性が市民には分かりにくいのではないか。温暖化が進むと、河川の氾濫や避難所での熱中症の可能性が十分ある等、説明を前段に入れてほしい。</p>                                                                                          |
| 事務局       | <p>表現方法について、検討していく。</p>                                                                                                                                                                                                                                     |
| 会長        | <p>予定した時間になったため、いばらきの環境に関する審議はここまでする。追加のご意見等については、10月31日（火）までに電子メールで事務局まで送ってほしい。なお、本日、茨木市から審議会に諮問を受けたため、答申書の作成が必要になる。議題(1)に対する答申については、本日の会議で出た意見を私がまとめて文案を作成し、委員の皆さまの確認後、市に伝えるという手順で行っていきたいと考えている。この方法で良いか。</p> <p style="text-align: center;">＜異議なしの声＞</p> |
| 会長        | <p>それでは、後日作成した文案を事務局から各委員に送付するので、確認をお願いします。</p> <p>続いて、議題(2)「再生可能エネルギー導入戦略」についてを議題とする。事務局から説明を願いたい。</p>                                                                                                                                                     |



| 議 事 の 経 過 |                                                                                                                                                                           |
|-----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                                                                                             |
| 事務局       | 「(2) 茨木市再生可能エネルギー導入戦略策定の現状について」資料に基づき概要を説明                                                                                                                                |
| 事務局       | 導入ポテンシャルの推計方法について、意見を伺いたい点がある。<br>「2.3 導入ポテンシャルの推計方法」について、ポテンシャルの推定で用いる実績値は、特異なデータであると想定されるコロナ禍のデータではなく、コロナ影響前の2019年のデータを用いる方が良いのか考えている。実績データをコロナ影響前の2019年度データを用いて進めてよいか。 |
| 会長        | そのデータの取り扱い、あるいはその他の意見をお願いします。                                                                                                                                             |
| 前迫委員      | データの取り扱いはそれで結構である。この計画において、国への補助金申請はしているのか。また、市が単独で実施するのか、市内企業や大学と関係をもって進めていくのかについて、バックグラウンドを事前情報として教えていただきたい。                                                            |
| 事務局       | 企業については、事業者にも再エネに関するアンケートを送付し、回答内容を確認しているところである。今後話を進めていきたいが、具体的に進めていない状況である。<br>また、この計画策定にあたって環境省の補助制度を活用している。計画の策定後、条件の確認を経て、補助されるという流れになっている。                          |
| 久米委員      | ポテンシャル推計というのは非常に良いと思うが、ただ推計してもそれを活用していかないと意味がない。中小水力やバイオマスに関しても並行しながら、他市の成功事例を分析し、この推計をいかに実現できるかというイメージをしながらロードマップを起こしていただきたい。                                            |
| 事務局       | 他市の事例も研究し、本市の実情に沿って検討する。<br>先ほど質問いただいた大学等の連携について、今回アンケートを実施するにあたり、市民と事業者だけではなく、市内各大学の学生に向けたアンケートなどもお願いをしているところである。そのあたりで意見を伺いたい。                                          |
| 前迫委員      | 大学を例に挙げたが、公立の小中学校や高校も対象かと考えている。広くアンケートをとっていただきたい。                                                                                                                         |

| 議 事 の 経 過 |                                                                                                 |
|-----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 発言者       | 議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項                                                                   |
| 山田委員      | 実際に実施する民間業者の候補や、予算に対しての効果の見通しはあるのか。また、太陽光パネルでも寿命というのがあると思う。設置した太陽光パネルの管理等、見通しの計画を立てる際に検討いただきたい。 |
| 会長        | 再生可能エネルギー導入戦略については、次回以降も継続して審議するため、議題(2)は以上とする。<br>議題(3)のその他だが、事務局から何かあるか。                      |
| 事務局       | 「環境基本計画改定の現状」について、事務局から報告。                                                                      |
| 会長        | 事務局から説明があった。本日は経過報告ということで、環境基本計画の改定については資料が整ってから改めて審議することとしたい。<br>議題(3)は以上としたい。                 |
| 会長        | それでは、本日の会議を以上としたい。<br>これをもって、令和5年度第1回茨木市環境審議会を閉会する。<br><br>閉会                                   |